



楓の森アップデート3



合志市立合志楓の森小学校
学校だより 第14号
令和7年11月20日(木)
文責:校長 佐藤 政臣

○校訓「志高く 道を拓く」 ○学校教育目標「夢を持ち 自ら考え よりよく行動できる児童の育成」

道徳教育研究会「合志市教育長 中島栄治先生による道徳の公開授業(6年)」

合志市教育長 中島栄治先生による道徳の公開授業が11月18日(火)に行われました。6年2組のみ多目的室で授業を受けました(1組と3組はオンライン配信により、教室で受けました)。



中島教育長は、校長時代、熊本県道徳教育研究会の会長などの要職につかれ、現在でも道徳教育において全国적으로ご活躍されておられます。

今回の教材は、「自分を守る力って?(節度・節制)」という教科書教材で、内容は以下の通りです。

「ヒデキは、お母さんにおつかいを頼まれていましたが、トシオに誘われてサッカーをしました。その後、スーパーに行こうとしたら、中学生が、『財布を落として困っているんだ。君、お金を持っているんだよね。貸してくれないかな。』と言われてこまってしまいました。」というお話です。

そのお話の続きを考えながら、最善の行動を考えました。また、中島教育長の「切り返し発問」に対して、主人公になりきりながらしっかりと考えて発表することができました。

合志市の教育のリーダーである中島教育長から受けた授業は、一生の思い出になることでしょう。



公開授業後、中島教育長より、講話をいただき、職員の学びを深めることができました。

本研究会は、本校職員だけでなく、合志市内の教職員、30名程が参加しました。